

ポスター発表：会場：山形大学小白川キャンパス 第2体育館

コアタイム： 27日 奇数番号 13:00～14:00 偶数番号 14:00～15:00

28日全番号 13:00～14:00

ポスター賞授与式 29日 14:00 より

学生会員の部

PS001 都市部においてインセクトホテルは生物多様性を高めるツールとなりうるか

○佐々木 雅裕¹・野村 昌史¹・永瀬 彩子² (千葉大園芸¹・東京都市大²)

PS002 昆虫によるゴール形成に関連するイネ遺伝子領域の網羅的な探索

○神代 瞬¹・安井 秀²・松倉 啓一郎³・松村 正哉³・徳田 誠⁴
(鹿大院・連合農学¹・九大院・農²・九州沖縄農研³・佐大・農⁴)

PS003 農家施設で天敵を周年的に維持する試み～タバコカスミカメとスワルスキーカブリダニ

○平岡 由梨佳・大野 和朗 (宮崎大・農)

PS004 カンボジアにおける農薬散布の現状と主要農薬へのトビイロウンカの感受性

○松川 みずき¹・田中 利治¹・伊藤 香純²
(名大院生命農学¹・名大農国センター²)

PS005 イネ縞葉枯ウイルスがヒメトビウンカに与える影響

○石渡 知里¹・野村 昌史² (千葉大・園芸¹・千葉大院・園芸²)

PS006 作用機作の異なるネオニコチノイド系農薬(イミダクロプリドおよびジノテフラン)による水田節足動物群集への影響

○小橋 興次・原田 隆成・安達 芳博・早坂 大亮 (近畿大・農・環境管理)

PS007 寄主植物の違いが検疫害虫であるミバエ類 *Bactrocera carambolae* と *B. papayae* の発育に与える影響

○藤井 暢之¹・来田村 輔²・本間 淳¹・高倉 耕一¹・塚田 森生²・
沢田 裕一¹・西田 隆義¹ (滋賀県大・環境科学¹・三重大・生物資源²)

PS008 Validation of prey preference of phytoseiid mite and their dispersal from groundcover to tree leaves

○Wari David・Sonoda Shoji (IPSR, Okayama Univ.)

- PS009 LED 夜間照明を利用したマイマイガの行動抑制に関する研究
世良 一成 (千葉大 応用昆虫研)
- PS010 ナミヒメハナカメムシの波長選好性
○荻野 拓海¹・上原 拓也²・山口 照美³・前田 太郎³・野呂 知加子¹・
霜田 政美³ (日大生産工¹・筑波大生命環境²・生物研³)
- PS011 青色光照射による殺虫効果の詳細
○渋谷 和樹・小野寺 駿・佐藤 光成・堀 雅敏 (東北大院・農)
- PS012 サツマイモの花外蜜腺はアリの誘引に役立つのか？
○高橋 美帆・秋野 順治 (京工繊大 CBFS)
- PS013 累代飼育で天敵の生活史特性が変化？～タイリクヒメハナカメムシ大量増殖
系統と野外系統の比較
○塚口 世名・大野 和朗 (宮崎大・農)
- PS014 ダンダラテントウおよびナミテントウの種間相互作用と害虫防除効果
○山口 史穂・野村 昌史 (千葉大院・応用昆虫)
- PS015 保全的生物的防除～ヒメハナカメムシ類個体群の持続性を高める
オクラ真珠体
松原 成隆 (宮崎大・農)
- PS016 産卵不能な *Aphidius colemani* の作出および 昆虫寄生菌と寄生蜂併用による
ワタアブラムシ防除効果の評価
○及川 風花・石井 嶺広・小池 正徳・相内 大吾 (帯広畜大・環境微生物学)
- PS017 昆虫寄生菌は感染症媒介蚊の宿主探索行動を阻害する
○石井 嶺広^{1,2,3}・小池 正徳²・相内 大吾²
(岩手大学・連合農学¹・帯広畜大・環境微生物²・JSPS・特別研究員 DC1³)
- PS018 北海道に生息する昆虫病原性線虫の低温下における宿主探索行動の観察
○間口 洋輔¹・吉賀 豊司²・相内 大吾¹・小池 正徳¹
(帯広畜大・環境微生物¹・佐賀大農²)

- PS019 チャノコカクモンハマキ幼虫における高温環境下での核多角体病ウイルス遺伝子の発現
○山我 岳史¹・齋藤 康将²・仲井 まどか^{1,2}・井上 真紀^{1,2}・国見 裕久^{1,2}
(農工大院・農¹・農工大院・連合農学²)
- PS020 Effects of the application timing of *Spodoptera litura* granulovirus on *Chelonus inanitus*
○Asadullah AZAM・Yasuhisa Kunimi・Maki Inoue・Madoka Nakai
(農工大院・連合農学)
- PS021 核多角体病ウイルス抵抗性獲得チャノコカクモンハマキ系統における顆粒病ウイルスに対する交差抵抗性のメカニズム
○岩田 賢人¹・宮下 智行²・関口 実里²・国見 裕久²・井上 真紀²・仲井 まどか² (農工大・農¹・農工大院・農²)
- PS022 *Bacillus thuringiensis* の都市環境からの分離と分離株の解析
○山本 裕一・榎本 和代・西本 直子・畠山 吉則・岩野 秀俊
(日大生物資源応昆研)
- PS023 チャノコカクモンハマキ幼虫における2種ウイルス間の干渉
○浅野 愛・仲井 まどか・井上 真紀・国見 裕久 (農工大院・農)
- PS024 小笠原産ハスモンヨトウから分離された *Trachipleistophora* 属様微胞子虫
○志賀野 倫明¹・畠山 吉則¹・永井 はるな¹・丸山 里沙¹・西村 知良¹・大林 隆司²・岩野 秀俊¹ (日本大学生物資源¹・都立熱帯農セ²)
- PS025 チャノコカクモンハマキに感染する2種の核多角体病ウイルスの増殖特性の比較
○齋藤 康将・国見 裕久・井上 真紀・仲井 まどか (農工大院・連合農学)
- PS026 ABC トランスポーターから解き明かす殺虫タンパク質の標的昆虫選択性
○遠藤 悠・田中 詩穂・菊田 真吾・佐藤 令一 (農工大 BASE)
- PS027 *Autographa californica* 核多角体病ウイルス感染によるカイコ細胞の RNA 分解誘導
○浜島 りな・小林 迪弘・池田 素子 (名大院生命農)

- PS028 非永続伝搬型植物病原性ウイルスは、媒介アブラムシの敵か味方か？
○安達 修平・本間 智己・大島 一里・八坂 亮祐・徳田 誠（佐賀大・農）
- PS029 採餌期間がナミテントウ幼虫の生活史特性に及ぼす影響
○大塚 武志・佐藤 智（山形大・農）
- PS030 排出糞量から推定されたウスバキトンボの日あたり摂食量
○市川 雄太・渡辺 守（筑波大・院・生命環境）
- PS031 成虫越冬するキタキチョウ秋型雌の交尾戦略
○小長谷 達郎・渡辺 守（筑波大・院・生物）
- PS032 ナミアメンボにおける短翅型雌と長翅型雌の卵生産過程と産卵パターン
○高橋 玄・渡辺 守（筑波大・院・生物）
- PS033 ノミバッタの生活史と関東地方における近縁種の発見
○佐藤 理絵・野村 昌史（千葉大院園芸）
- PS034 寄生蜂における雄性先熟が生じる場合の雌雄発育パターン
○板谷 弘樹¹・上野 高敏²（九大・生資環・生防研¹・九大・農・生防研²）
- PS035 温度依存性の機能の反応を用いた天敵の捕食効率評価
○菅原 令大¹・北嶋 康樹¹・何 琦琛²・後藤 哲雄¹
（茨城大・農・応動昆¹・TARI²）
- PS036 外来昆虫アワダチソウグンバイは、なぜ侵入地において高密度で見られるか？
○坂田 ゆず¹・Timothy Craig²・Joanne Itami²・山崎 理正³・大串 隆之¹
（京大・生態研¹・University of Minnesota²・京大院・農³）
- PS037 スミスアケハダニの休眠卵産下における感受期の調査
○高野 友二郎¹・鈴木 丈詞²・北嶋 康樹¹・後藤 哲雄¹
（茨城大・農・応動昆¹・ウエスタンオンタリオ大²）
- PS038 アワダチソウグンバイの本来の寄主上および新しい寄主上での季節消長
○長谷川 聡・堀田 賢志・塚田 森生（三重大・生物資源）

- PS039 変動環境シミュレータを用いたカンザワハダニおよびナミハダニの休眠誘起率に及ぼす一定環境と変動環境の比較
○岡田 康宏¹・高野 友二郎¹・鈴木 丈詞²・北嶋 康樹¹・後藤 哲雄¹
(茨城大・農・応動昆¹・ウエスタンオンタリオ大²)
- PS040 エンドウヒゲナガアブラムシ食害による花外蜜分泌の抑制がソラマメ上の節足動物に及ぼす影響
○角田 春香・長 泰行 (千葉大 応用昆虫)
- PS041 ナミハダニは食害によってトマトにトライコーム増加を誘導することで自身への捕食リスクを下げるか？
○海田 大樹・長 泰行 (千葉大 応用昆虫)
- PS042 ヤマトシロアリによるウスバカミキリ幼虫食坑道の利用, およびウスバカミキリ幼虫のフラスの摂食における誘引・摂食刺激物質の存在の検証
○加藤 朗大・岩田 隆太郎 (日大・生物資源)
- PS043 酸素処理による害虫防除および天敵分離技術の開発～成虫篇～
○王 至弘¹・鈴木 丈詞²・北嶋 康樹¹・後藤 哲雄¹
(茨城大・農・応動昆¹・Univ. Western Ontario²)
- PS044 アログルーミングはタスク特異的?!アリによる内役・外役のタスク分担認識
○藪下 正明・秋野 順治 (京工織大)
- PS045 暗期中断の質および量がナミハダニおよびカンザワハダニの休眠誘起抑制に及ぼす影響
○北川 明佳¹・高野 友次郎¹・鈴木 丈詞²・北嶋 康樹¹・後藤 哲雄¹
(茨城大・農・応動昆¹・ウエスタンオンタリオ大²)
- PS046 外来種ムラサキツメクサに訪花する在来マルハナバチ類の採餌行動
○有藤 惇¹・得田 奈央子²・渡辺 守²・横井 智之²
(筑波大・生物¹・筑波大・院・生命環境²)
- PS047 Tetranychus 属ハダニ 3 種における UV-B 損傷と光回復の種間差
○吉岡 義雄¹・鈴木 丈詞²・北嶋 康樹¹・後藤 哲雄¹
(茨城大・農・応動昆¹・ウエスタンオンタリオ大²)

- PS048 菌食昆虫群集の類似度の距離による減衰を引き起こす要因：環境条件と移動分散
○小林 卓也・曾田 貞滋（京大理学研究科）
- PS049 シロオビアゲハのⅡ型の個体数変動と捕食圧
○加藤 三步¹・辻 和希²（鹿児島大¹・琉球大²）
- PS050 卵-幼虫寄生蜂 *Chelonus inanitus* の産卵行動における物理刺激の役割
○大崎 紅葉・新行内 隆明・戒能 洋一（筑波大・生命環境）
- PS051 トビイロシワアリの動員数が獲物の生死で変化する
○中村 哲朗・秋野 順治（京工繊大）
- PS052 トゲオオハリアリ (*Diacamma. sp*) の概日リズムと社会的相互作用
○藤岡 春菜¹・阿部 真人²・嶋田 正和²・岡田 泰和²
（中央大・理工¹・東大院・総合文化²）
- PS053 セイヨウミツバチによるスズメバチ類に対する熱蜂球形成
○細野 翔平¹・中村 純²・小野 正人³
（玉大・院・農¹・玉大・ミツバチ科学²・玉大・農³）
- PS054 カミキリムシ科の新成虫による脱出行動とそれに関与する形態
○日下部 良康・桐山 哲（日大・生物資源・森林動物）
- PS055 シロヘリクチブトカメムシ幼虫の空間分布様式は齢によって異なるか？
○兵働 大輔¹・松浦 健二¹・藤崎 憲治²（京大院・農・昆虫生態¹・赤磐市²）
- PS056 オオツノコクヌストモドキにおける雄の交尾戦術と生体アミン
○清瀬 勝也¹・洲崎 雄²・香月 雅子³・岡田 泰和⁴・岡田 賢祐¹
（岡山大・院・環境生命¹・京大・院・理²・筑波大・院・生命環境科学³・東京大・院・総合文化⁴）
- PS057 ジャコウアゲハの雌体内における注入精子の動態と活性
○井戸川 直人¹・小長谷 達郎²・渡辺 守²
（筑波大・生命環境¹・筑波大・院・生命環境²）

- PS058 歩行分散距離に対する人為選抜が精子競争に及ぼす影響:コクヌストモドキの実験例
○松村 健太郎・宮竹 貴久 (岡山大・院・環境生命)
- PS059 武器甲虫の攻撃行動の遺伝基盤:オクトパミンが与える影響
○羽場 優紀¹・小澤 高嶺²・岡田 賢祐³・岡田 泰和²
(東大・農¹・東大院・総合文化²・岡大・環境生命³)
- PS060 集団内多型の維持機構:正常な触角節数では感覚毛が密
○福田 一人・津田 みどり・佐伯 順子 (九大院・農・生防研)
- PS061 実は複雑!? 「キリギリス」の分布と配偶行動
○窪田 蒼起¹・廣田 竜也²・田中 良佑²・和田 一郎³・望月 淳⁴・
小川 次郎⁵・中 秀司² (鳥取大・院農¹・鳥取大・農²・飯能市³・農環研・生
物多様性⁴・愛媛大・連農⁵)
- PS062 クビアカツヤカミキリのソメイヨシノ樹幹内での幼虫穿孔様式と蛹室蓋の化学分析
○桐山 哲¹・青山 真大¹・小林 諒介¹・隅田 裕明¹・岩田 隆太郎¹・安齋 寛²(日
大・生物資源¹・日大・短・生物²)
- PS063 カリヤコマユバチの非寄主攻撃経験および非寄主食害葉の探索経験がHIPVへの誘引と寄主探索に及ぼす影響
○愛川 史佳¹・Saw Steven²・戒能 洋一¹
(筑波大・生命環境¹・筑波大・教育研究科²)
- PS064 キイカブリダニ-アザミウマ間の相互作用にハダニの網が与える影響
○西尾 史也・長 泰行 (千葉大院 応用昆虫)
- PS065 社会的条件に応じたテナガショウジョウバエ雄の代替配偶戦術
○瀬戸口 栞¹・高梨 琢磨²・石川 幸男¹・松尾 隆嗣¹
(東京大・院・農¹・森林総研²)
- PS066 匂い物質に対するコロモジラミの行動解析
○岩松 琢磨¹・宮本 大輔¹・光野 秀文²・櫻井 健志²・神崎 亮平^{1,2}
(東大院工¹・東大先端研²)

- PS067 ヨツボシモンシデムシにおける Parental care の cost/benefit
高田 守 (農工大・獣医)
- PS068 脚で味見する：ハムシ科昆虫は附節を使って寄主を選択している
○轡田 康彦・増岡 直史・嘉数 怜・増田 秀平・赤津 美波・与謝野 舜・
松田 一寛・堀 雅敏 (東北大院農)
- PS069 Effect of age of tea leaves on oviposition preference in the smaller tea
tortrix, *Adoxophyes honmai*
○Piyasaengthong Narisara・Kinoshita Natsuko・Kainoh Yooichi
(Univ. Tsukuba, Life & Env. Sci.)
- PS070 *Bactrocera* 属ミバエ類の化学感覚受容体の探索
○宮崎 仁実・西田 律夫・小野 肇 (京大・農)
- PS071 トビイロケアリの好蟻性アブラムシ識別キューについて
○坂田 至・林 正幸・中牟田 潔 (千葉大・園芸)
- PS072 コウチスズメ (*Smerinthus tokyonis*) の性フェロモンの探索
○古崎 敦也¹・上原 拓也¹・中 秀司²・松山 茂¹・安藤 哲³・本田 洋¹
(筑波大・生命環境¹・鳥取大・農²・農工大院・BASE³)
- PS073 ヨトウガ幼虫に対するホースラディッシュの摂食阻害物質
○赤平 成美・阿部 誠・野下 浩二・田母神 繁・藤 晋一
(秋田県立大・生物資源)
- PS074 Antagonistic function of E10, E12-16:Ald in sex pheromone communication
of *N. himacala*
○Erlin Anisa¹・John Paul Magboo²・Takuya Uehara¹・Yooichi Kainoh¹・
Hiroshi Honda¹ (University of Tsukuba¹・University of the Philippines²)
- PS075 カリヤコマユバチは寄主探索行動において寄主糞の何を手がかりとするか
○藏満 司夢¹・Vicencio Joy Edelyn²・戒能 洋一¹
(筑波大・生命環境¹・University of the Philippines²)

- PS076 クロゴキブリが持ち込んだ寄生虫によってヤマトゴキブリが汚染されている
○小澤 壮太¹・中野 敬一²・相川 拓也³・長谷川 浩一⁴
(中部大・応用生物¹・東京港区²・森林総研東北・生物被害³・中部大・応用生物⁴)
- PS077 The Cues of Target Underwater: Decision Making by an Egg Parasitoid
Kohmura Hiroaki (九大・生防研)
- PS078 エンドウヒゲナガアブラムシは同種が捕食された際に放出される匂いに反応して捕食回避の準備をする
○玉井 一彦・長 泰行 (千葉大・院・応用昆虫)
- PS079 寄生時の寄主 (マメハモグリバエ) の発育段階 (卵と幼虫) の違いがコガタハモグリヤドリタマバチの発育期間と形態に及ぼす影響
○田口 大輔・阿部 芳久 (九大院・比文)
- PS080 被食者による捕食者回避行動の可塑性と進化が被食者個体群動態に与える影響
○菅原 有真・津田 みどり (九大院・農・生防研)
- PS081 多胚性寄生蜂と寄主の表皮型カドヘリン配列解析および寄生成立における関与
○井上 普・岩淵 喜久男 (農工大・農・応用昆虫)
- PS082 ヤドリバエによる寄生が寄主の免疫に与える影響
○山下 華緒里¹・中村 達²・一木 良子²・古川 誠一³
(筑波大・生資¹・国際農研²・筑波大・生命環境³)
- PS083 ヤノネカイガラムシへの抵抗性に及ぼす柑橘類の有機酸、糖、その他代謝物の影響
○村上 果生¹・宮下 裕司²・泉 洋平¹
(島根大・生物資源¹・愛媛農水研果研セ²)
- PS084 ヤマトシジミの摂食刺激物質について
○山口 芽衣・松山 茂・山路 恵子 (筑波大院)

- PS085 Detoxification of DIMBOA, an antibiotic in maize, by the Asian corn borer
○TRAN ThiThuPhuong・Fujii Takeshi・Yamamoto Masanobu・Kojima Wataru・Ishikawa Yukio (Tokyo University, Agriculture)
- PS086 コクヌストモドキの胚発生における幼若ホルモンシグナリング関連因子の機能解析
○成瀬 祥矢¹・鷺津 ゆみ子¹・篠田 徹郎²・三浦 健¹・田中 利治¹・水口 智江可¹ (名古屋大院・生命農学¹・農業生物資源研究所²)
- PS087 時計遺伝子 *period* の RNAi がキョウソヤドリコバチの光周性に及ぼす影響
○向井 歩・後藤 慎介 (大阪市大・院理)
- PS088 ガ類における性フェロモン様化合物の情報処理機構
○葦澤 拓也¹・藤井 毅¹・関 洋一²・並木 重宏³・加沢 和毅⁴・神崎 亮平⁴・石川 幸男¹ (東大応用昆虫¹・東京薬科大²・ハワードヒューズ医学研究所³・東大先端研⁴)
- PS089 ミカンキイロアザミウマにおける転写因子 E93 の cDNA 単離および発現解析
○鈴木 洋平¹・塩月 孝博²・上樂 明也²・三浦 健¹・田中 利治¹・水口 智江可¹ (名古屋大院・生命農学¹・農業生物資源研究所²)
- PS090 野外のナミクバエにおける熱ショックタンパク質の発現
○原田 恵理・後藤 慎介 (大阪市大・院理)
- PS091 侵入害虫アルファルファタコゾウムシの寄主植物およびフェノロジーによる遺伝的分化と推定個体数変動
○岩瀬 俊一郎・津田 みどり・高木 正見 (九大院・農・生防研)
- PS092 カイコガ幼虫における糖受容体候補分子の機能解析
○富田 夏生・高田 智之・菊田 真吾・佐藤 令一 (農工大院・BASE)
- PS093 テナガシヨウジョウバエにおける piggyBac をもちいた形質転換
○工藤 愛弓¹・栗崎 健²・石川 幸男¹・松尾 隆嗣¹
(東大・農¹・杏林大・医²)
- PS094 カイコガにおける幼若ホルモン合成関連遺伝子の探索
○本間 悠里¹・三田 和英²・中村 有希²・並木 俊樹²・野田 博明²・篠田 徹郎²・外川 徹¹ (日大文理¹・生物研²)

- PS095 コクヌストモドキの昆虫病原性糸状菌に対する免疫応答-I
○加藤 大貴¹・早川 優輝¹・水口 智江可¹・田中 利治¹・横井 翔¹・神谷 克巳²・三浦 健¹ (名大院・生命農学¹・岐阜農技センター²)
- PS096 ネムリユスリカ由来培養細胞の乾燥耐性と細胞周期の停止
○渡辺 俊介¹・菊田 真吾²・佐藤 令一²・畑中 理恵³・グセフ オレグ^{3,4,5}・奥田 隆³・黄川田 隆洋³ (農工大農¹・農工大院 BASE²・生物研³・Kazan Univ.⁴・JAXA⁵)
- PS097 コクヌストモドキの昆虫病原性糸状菌に対する免疫応答-II
○早川 優輝¹・加藤 大貴¹・森 彩乃¹・水口 智江可¹・田中 利治¹・横井 翔¹・神谷 克巳²・三浦 健¹ (名大院・生命農¹・岐阜県農業技術センター²)
- PS098 多胚性寄生蜂の桑実胚と多胚における発現変動遺伝子の解析
○坂本 卓磨¹・緒方 法親²・岩淵 喜久男¹ (東京農工大・応用昆虫¹・日本バイオデータ²)
- PS099 タバココナジラミにおける菌細胞のユニークな次世代伝達機構
○倉田 歩¹・藤原 亜希子^{2,3}・前川 清人¹・土田 努² (富山大院・理工¹・富山大・先端²・日本学術振興会 PD³)
- PS100 難防除害虫ハスモンヨトウの分布地域における遺伝的差異について
○西本 直子・畠山 吉則・山本 裕一・志賀野 倫明・岩野 秀俊
(日大生物資源応昆研)
- PS101 ヤマトシジミにおける *Wolbachia* 密度の個体群間比較
○角 拓人¹・三浦 一芸²・宮竹 貴久¹ (岡大院・環境生命¹・近中四農研セ²)
- PS102 ヒメチャバネアオカメムシとその近縁種における中腸共生器官の雌成虫特異的な特殊化
○林 俊成^{1,2}・細川 貴弘^{1,3}・古賀 隆一¹・深津 武馬^{1,2}
(産総研・生物プロセス¹・東大・院理・生物²・九大・院理・生物³)
- PS103 クリノツメハダニの *Wolbachia* および *Cardinium* 感染がミトコンドリア DNA の多様性に及ぼす影響
○鈴木 玲子・松田 朋子・北嶋 康樹・後藤 哲雄 (茨城大・農・応動昆)

- PS104 昆虫病原性細菌 *Photorhabdus luminescens* の新規病原性関連遺伝子の探索
○佐藤 一輝^{1,2}・吉賀 豊司^{1,2}・長谷川 浩一³
(鹿大連農¹・佐大農²・中部大応用生物³)
- PS105 ハモグリバエ科から見つかった腸内細菌科に属する細菌について
○中根 亮・西東 力・田上 陽介 (静岡大・農・応用昆虫)
- PS106 チャハマキにおける *Wolbachia* の多重感染が発育および 昆虫ボックスウイルス感受性に及ぼす影響
○平野 達也・阿部 あかね・井上 真紀・仲井 まどか・国見 裕久
(農工大院・農)
- PS107 シロアリの女王認識に関わる接触化学物質同定のためのバイオアッセイ法
○三高 雄希¹・森 直樹²・松浦 健二¹
(京大院・農・昆虫生態¹・京大院・農・化学生態²)
- PS108 マメゾウムシの寄主シフトにおける細胞内共生菌の影響
○可児 友哉・津田 みどり (九大院・農・生防研)
- PS109 怠け者の雄は周りを気にしない
○林 晋也¹・小山 哲史²・佐藤 俊幸³
(農工大(院・農)¹・農工大(農)²・農工大(農)³)
- PS110 The Effect of Dopamine on Fighting Behavior of Honey Bee Virgin Queens
○Farkhary Sayed Ibrahim^{1,3}・Sasaki Ken²・Koyama Satoshi¹・Satoh Toshiyuki¹
(農工大・獣医¹・玉川大・農²・岐阜大・連合獣医院³)
- PS111 採蜜か、狩猟か ―クロクサアリの採餌分業―
○近藤 あずさ・秋野 順治 (京工織大)
- PS112 ニホンミツバチの群れの警戒音に関する音響情報解析
○川北 哲史¹・市川 光太郎²・荒井 修亮²・坂本 文夫³・三田村 啓理¹・守屋 和幸¹ (京大院・情¹・京大フィールド研²・京都学園大・バイオ環境³)
- PS113 ワーカー間順位制発現メカニズムと女王との接触パターンとの関係
○丸山 加菜¹・辻 和希²・菊地 友則³
(千葉大・理¹・琉球大・農²・千葉大・海洋バイオ³)

- PS114 環境不均質性とシロアリの営巣戦略：ヘテロな温度環境をどう利用するか
○田中 諒¹・松浦 健二² (京大・農・昆虫生態¹・京大院・農・昆虫生態²)
- PS115 トビイロケアリ女王はコロニー創設時に歩行活動の日周性を消失する
○長谷川 聡・沼田 英治 (京大・院理・動物)
- PS116 沖縄県西表島における食材性シロアリの棲息環境と空間分布
○山中 康如・遠藤 菜摘・桐山 哲・森田 涼平・岩田 隆太郎
(日大・生物資源)
- PS117 アルゼンチンアリにおける敵対性の相手系統依存性と適応度への影響
○大河内 怜奈・末広 亘・松浦 健二 (京大院・農・昆虫生態)
- PS118 シロアリ女王の脂肪体における核 DNA 量の倍化と繁殖分業
○野崎 友成・松浦 健二 (京大院・農・昆虫生態)
- PS119 ヤマトシロアリにおける DNA メチル基転移酵素の発現パターン
○鈴木 隆太郎・前川 清人 (富山大院・理工)
- PS120 膜翅目昆虫の脳構造の特徴とその多様性
○原口 貴寛・渡邊 英博・横張 文男 (福岡大・理・地球圏)
- PS121 ネバダオオシロアリの兵隊分化におけるホルモン受容体遺伝子の機能解析
○増岡 裕大・前川 清人 (富山大院・理工)
- PS122 タカラダニはヨコバイで飼育できる！！
篠原 光太郎 (静岡大学・農)
- PS123 LED 光におけるクモの網膜電位測定
○浅利 純也・中山 翔太・上原 信知・釜野 勝 (阿南工業高等専門学校)
- PS124 ゲノムから見るマツ枯れ病関連細菌 *Serratia marcescens* PWN-146 の役割
Cláudia Vicente^{1,3}・○田山地 晃宏¹・Peter Cock²・幾代 以子¹・Mota Manue³・
長谷川 浩一¹
(中部大応用生物¹・James Hutton Institute²・Dept. Biology, Univ. Évora³)
- PS125 非寄生性線虫に対する昆虫の生体防御反応
○小野 雅弥・吉賀 豊司 (佐賀大農)

PS126 貯穀害虫コクガ (チョウ目ヒロズコガ科) とその近縁種の形態および分子情報に基づく識別法

○長田 庸平¹・宮本 泰行²・坂井 誠³・吉松 慎一⁴・黄 国華⁵・広渡 俊哉⁶
(九大院・生資・昆虫¹・亀岡食品販売²・共生科学³・農環研⁴・湖南農業大学⁵・九大院・農・昆虫⁶)

PS127 *Eotetranychus* 属と *Schizotetranychus* 属の DNA 塩基配列による種の識別

○鈴木 ちとせ・松田 朋子・森下 真衣子・後藤 哲雄 (茨城大・農・応動昆)

PS128 寄生蜂の形態可塑性に影響する宿主遺伝子のゲノム網羅的探索

○山下 晋平¹・滝ヶ平 智博²・高橋 一男²
(岡山大学 農学部¹・岡山大学 環境生命²)